

授業科目:看護マネジメント★	講師名: 大西 アイ子 認定看護管理者 大村 清美	1 単位 16 時間 履修時期 3年生前期
<b>【科目目標】</b> チーム医療および多職種との協働の中で、看護師としてのメンバーシップ・リーダーシップを理解し、看護をマネジメントできる基礎的能力を養う。		
回数	講義内容	学習方法
1	第1章 看護とマネジメント	講義 GW
2	第2章 看護のケアのマネジメント	講義
3	第3章 看護職のキャリアマネジメント	講義
4	第4章 看護サービスのマネジメント(病院と地域を繋ぐ)	講義
5	第4章 看護サービスのマネジメント	講義
6	第5章 マネジメントに必要な知識と技術	講義
7	第6章 看護を取り巻く制度	講義
8	終講試験	
<b>【教科書】</b> 系統看護学講座 統合 看護の統合と実践Ⅰ 看護管理 医学書院		
<b>【参考書】</b>		
<b>【使用予定視聴覚機材】</b> PC, プロジェクター		
<b>【評価方法】</b> 筆記試験 100点		

授業科目:リフレクション論 ★	講師名: 江里口 晃世 看護師	1 単位 16 時間 履修時期 2年生後期
<b>【科目目標】</b> 看護実践過程における重要な思考方法であるリフレクションの基礎的知識と思考方法を自己の看護実践を通して学ぶ。		
回数	講義内容	学習方法
1	リフレクションとは リフレクションの定義 リフレクションの方法 リフレクションのサイクル	講義
2	気づきを促すフィードバックスキルについて 看護実践の知とリフレクション グループでフィードバックの実践	講義/GW
3	リフレクションの実際 リフレクションシートの使い方	講義
4	リフレクションの実際	講義/個人作業
5	実習場面を一つ取り上げて、リフレクションを行う	
6	リフレクションの実際	個別指導/GW
7	個別指導を受ける	
8	終講試験	試験
<b>【教科書】</b>		
<b>【参考書】</b> 看護教育・実践にいかすリフレクション 田村由美・池西悦子著 南江堂		
<b>【使用予定視聴覚機材】</b> PC. プロジェクター		
<b>【評価方法】</b> 筆記試験(50点)+リフレクション(50点)=合計100点		

授業科目:看護の探究Ⅱ ★ 講師名 堀内 吉美 宮崎 悦子		1 単位 30 時間 履修時期 2年次 通年
【科目目標】 1 実践を通して看護の概念の理解を深め、自己の看護観を形成する道筋がわかる。 2 研究の意義と基礎的な研究方法を学び、エビデンスに基づく看護実践の必要性と方法を学ぶ。		
内容	看護の探究	講師名:堀内吉美 看護師
回数	講義内容	学習方法
1	看護理論の活用方法	講義
2	トラベルビーの人間対人間の看護を用いて自己の看護を振り返る	GW 講義
3		
4		
5	まとめ レポート提出	
内容	看護研究	講師名:宮崎 悦子 看護師
回数	講義内容	学習方法
1	看護研究とは(研究概要について)	講義
2	文献・文献検索について	講義
3	文献検索実践・整理	GW
4	研究計画書の作成について	講義
5	クリティークについて	講義
6	研究計画書作成(序論)	GW
7	研究計画書作成(目的・デザイン・対象)	GW
8	研究計画書作成(調査方法・分析方法)	GW
9	研究計画書発表	発表
10	研究計画書発表・まとめ	
【教科書】 系統別看護学講座 別巻 看護研究 医学書院 トラベルビー 人間対人間の看護 医学書院		
【参考書】		
【使用予定視聴覚機材】 PC プロジェクター		
【評価方法】 看護の探究 レポート(30点) + 看護研究 (70点)=100点		

授業科目：看護の探究Ⅲ ★	講師名 塚本 由利子 大本 奈美	Ⅰ 単位 30 時間 履修時期 3年生通年
---------------	------------------------	-----------------------

【科目目標】  
自己の看護観を形成し、論理的思考力、批判的思考力を磨く。

内容	ケーススタディ	講師名：塚本 由利子 看護師
回数	講義内容	学習方法
1	ケーススタディとは ケースへの取り組み、希望調査	講義
2	ケーススタディ決定、計画書提出	講義
3	ケーススタディへの取り組み	講義 個人ワーク
4		
5		
6	ケーススタディ発表会に向けての準備	発表準備
7	ケーススタディ発表	発表
8	ケーススタディのまとめ	講義

内容	看護学ゼミナール	講師名：大本 奈美 看護師
1	看護とはについて考える テーマカンファレンスの運営方法	講義
2	各領域別実習後のテーマカンファレンス	GW
3	↓	↓
4		
5		
6		
7		

【教科書】  
系統別看護学講座 別巻 看護研究 医学書院

【参考書】  
各グループで協議し、使用する文献を決定する

【使用予定視聴覚機材】

【評価方法】  
ケーススタディレポートとその取り組み(50点)+テーマカンファレンスへの取り組み(50点)=100点

授業科目: 災害看護 ★		講師名 中田 徹朗 真辺 恵子	1 単位 30 時間 履修時期 2年生後期
【科目目標】1. 災害が人々の健康や生活に及ぼす影響について学ぶ。 2. 近年の広域自然災害と災害時看護支援活動について理解する。 3. 災害医療実施のための体系的アプローチについて理解する。 4. 国際協力のしくみと活動の実際について学ぶ。			
内容	災害看護	講師名:中田 徹朗 看護師	
回数	講義内容		学習方法
1	災害看護とは。災害の種類、震災関連死とは。避難所について。避難所の看護		講義
2	基本原則 CSCATTTの、CSCAの講義 当院のDMATの活動		講義
3	石巻赤十字病院の東日本大震災の動画、看護学生の救護活動		講義、視聴
4	トリアージ 熊本地震の実際		講義 視聴
5	トリアージタッグの書き方 治療 クラッシュ症候群		講義
6	被災者の特性に応じた看護の展開		講義
7	広域搬送について 西豪雨災害派遣の実際		講義
8	市立病院トリアージ訓練参加オリエンテーション		オリエンテーション
9	市立病院トリアージ訓練参加		実践
10			
11	まとめ		講義
内容	国際看護	講師名:真辺 恵子 看護師	
回数	講義内容		学習方法
1	1. 国際看護とは 基礎知識 グローバルヘルス 国際協力のしくみ		講義
2	2. 文化を考慮した看護		講義
3	3. 開発協力と看護 国際協力の課題		講義
15	終講試験		
【教科書】 系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践[3] 災害看護学・国際看護学 医学書院			
【参考書】			
【使用予定視聴覚機材】 P.C プロジェクター			
【評価方法】 筆記試験:災害看護(50点)+国際看護(20点)+トリアージ訓練参加(30点)=100点			

授業科目：臨床判断 ★		講師名： 加納 里美 看護師	2 単位 44 時間 履修時期 3年生後期
【科目目標】 複数の対象に対して、緊急・突発の要件下で状況判断と対応ができる。			
回数	義内容	学習方法	
1	臨床判断とは シミュレーション学習の方法について	講義	
2	ペーパーペイシエント学習・2事例（個人の学習をもとにGWで知識を深める）	GW	
3	病態、患者像の理解、リスクを考える		
4	プレシミュレーション演習（事例患者のVS測定と観察）知識の確認	GW/演習/講義	
5			
6	シミュレーション演習①（複数患者に対する緊急突発要件下での優先順位の判断）	GW/演習	
7			
8			
9	シミュレーション演習②（緊急突発要件下での看護実践）	GW/演習	
10			
11	シミュレーション演習③（緊急突発要件下での看護実践）	GW/演習	
12			
13	シミュレーション演習④（複数患者に対する緊急突発要件下での優先順位の判断）	GW/演習	
14			
15			
16	グループ学習	GW/演習	
17			
18	筆記試験・会場設営		
19	総合演習発表 シミュレーション演習⑤（緊急突発要件下での看護実践）		
20			
21			
22			
【教科書】			
【参考書】			
【使用予定視聴覚機材】			
【評価方法】 筆記試験(50点)+パフォーマンス評価(50点)=100点			